

令和4年度 事業評価書

事業概要

児童委員の活動費、子育て支援金、おうちで子育て応援金、保育所運営委員活動費及び児童虐待防止に関する経費です

担当課 健康子育て室
児童係 内線540・541

予算科目

3 款 2 項 1 目 1 事業 児童福祉一般管理費

予算額 17,396千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 1,536千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 15,860千円

決算額 13,258千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 1,515千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 11,743千円

計画 (PLAN)

主な事業	(新規) おうちで子育て応援金事業	子育て支援に係る活動支援
事業内容	保育所等に入所していない児童で、0歳児(10か月)から2歳児を在宅で育児する世帯へ応援金を支給することにより、子育てを支援します。	児童委員(町・県)(51人) 保育所運営委員(19人) 子ども・子育て会議委員(10人)
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	(新規) おうちで子育て応援金事業	子育て支援に係る活動支援
予算額	3,273,000円	14,123,000円
決算額	2,457,000円	10,800,733円
財源(一般財源)	2,457,000円	9,285,726円
(その他)	0円	1,515,007円
執行率	75.1%	76.5%
事業実績	10月に95名、2月に91名の保護者に対し、年間延べ819人分を支給。	保育所運営委員会の開催(10月) 児童委員活動報償の支払い 子育て支援金の支給

評価 (CHECK)

事業指標	対象児へのおうちで子育て応援金の支給	保育所運営委員会の開催
目標値	100%	1回/年
実績値	100%の支給	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	保育所に入所せず、自宅において子育てをしている世帯に対して応援金を支給し、子育て世帯の支援をすることができました。	保育所運営委員会で保護者の意見を聞くことができました。子ども・子育て会議は、児童数の見直しなど限定されるため、会議は開催せず、委員の皆様にご意見をいただきました。
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題		R7年度からの第3期子ども・子育て支援事業計画の策定のためにアンケート調査とその分析が必要。
改善・対応策	住基の生年月日や保育所への入所情報など漏れがないようにチェックします。	R5年度は、子ども・子育て会議を開催し、次期計画についてのアンケート内容を決め、アンケート・分析を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

家庭生活の安定と次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当、遺児手当を支給します

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目

3 款 2 項 1 目 2 事業 児童手当等支給事業費

予算額 183,616千円 財源内訳 国庫支出金 127,425千円 県支出金 30,236千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 25,955千円

決算額 182,839千円 財源内訳 国庫支出金 119,922千円 県支出金 28,364千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 34,553千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	児童手当支給事業	遺児手当支給事業
事業内容	家庭生活の安定と次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、中学校修了前の児童を養育している人に児童手当を支給します。	遺児の健全な育成と福祉の増進を目的として、病気や交通事故等による死亡、離婚等により両親又は片親のいない18歳以下の児童を養育している者に遺児手当を支給します。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

主な事業	児童手当支給事業	遺児手当支給事業
予算額	179,383,000円	4,233,000円
決算額	178,933,922円	3,905,200円
財源 (一般財源)	30,646,759円	3,905,200円
(その他)	148,287,163円	0円
執行率	99.7%	92.3%
事業実績	支給額 1人月額 3歳未満 15,000円 3歳以上～小学校終了前 10,000円 (第3子以降は15,000円) 中学生 10,000円 支給月 6・10・2月 (随時4月) 支給状況 対象児童 1,279人	支給額 1人月額2,600円 支給月 5・7・9・11・1・3月 支給状況 遺児数 135人

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	児童手当の支給	遺児手当の支給
目標値	3回/年	6回/年
実績値	3回/年	6回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	対象者に支給することができました。	対象者に支給することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

課題		町遺児手当は、愛知県児童扶養手当や愛知県遺児手当の上乗せで支給する役割のため、制度上及び運用上の問題ははありません。
改善・対応策	引き続き適正な支給認定を実施し、対象者に支給します。	引き続き適正な支給認定を実施し、対象者に支給します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

保育サービスの充実を図ります

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目

3 款 2 項 2 目 1 事業 保育所一般管理費

予算額 135,885千円 財源内訳 国庫支出金 16,798千円 県支出金 8,990千円 町債 0千円 その他 20,899千円 一般財源 89,198千円

決算額 129,123千円 財源内訳 国庫支出金 23,269千円 県支出金 9,457千円 町債 0千円 その他 10,720千円 一般財源 85,677千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	公立保育所管理運営	私立保育園運営委託
事業内容	保育所では、保育を必要とする児童を、家庭の保護者にかわって保育を行います。 公立保育所 (4か所) 内海・かるも・大井・日間賀	私立保育園 (篠島保育園) へ施設型給付費委託料、民間保育所運営費補助金を支払います。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

主な事業	公立保育所管理運営	私立保育園運営委託
予算額	94,412,000円	41,473,000円
決算額	88,763,840円	40,359,136円
財源 (一般財源)	69,945,505円	15,729,556円
(その他)	18,818,335円	24,629,580円
執行率	94.0%	97.3%
事業実績	低年齢児保育の実施 0・1歳児2保育所、2歳児4保育所 早期・延長保育の実施 3保育所 一時保育の実施 2保育所	施設型給付費委託料の支出 (年12回) 民間保育所運営費補助金の支出

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	希望の保育所に入所している乳幼児の割合	委託料、補助金の支払い回数及び割合
目標値	100%	年12回、100%
実績値	100%	年12回、100%
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	職員の配置を含め、適正な保育所運営ができました。 旧師崎保育所の処分を行いました。	施設型給付費委託料と民間保育所運営費補助金を支払い、私立保育園の適正な運営を図りました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

課題	施設の老朽化による修繕費等が増加傾向にあります。基準を満たしているが、保育を必要とする児童の低年齢化により、年度途中の児童の増に対応した保育士の適正配置が必要。	管理費の補助額が少ないので、価格高騰等の状況から修繕、備品購入する場合に園の負担が大きい。
改善・対応策	修繕等が必要なものは、現場を確認し、緊急性の高いものから対応します。 低年齢児童の保育について、出生数に合わせ適正な保育士の配置を行います。	修繕等の経費の緊急性、必要性を考慮し、検討します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 子育て支援センター（おひさま）、どんぐり園の充実を図ります

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目 3 款 2 項 2 目 2 事業 子育て支援センター・どんぐり園事業費

予算額 3,822千円 財源内訳 国庫支出金 815千円 県支出金 815千円 町債 0千円 その他 158千円 一般財源 2,034千円

決算額 3,230千円 財源内訳 国庫支出金 815千円 県支出金 815千円 町債 0千円 その他 533千円 一般財源 1,067千円

計画 (PLAN)

主な事業	どんぐり園事業	子育て支援センター事業
事業内容	一人一人の子どもの特性を理解し、保護者と一緒に手を携えて、子どもの発達を援助し、家族が子どもと向き合い、主体的な子育てができるように支援します。	親子で遊べる場の提供・育児不安等についての相談・子育てサークル等の育成支援・育児に関する情報提供等を実施します。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	どんぐり園事業	子育て支援センター事業
予算額	1,077,000円	2,745,000円
決算額	682,822円	2,547,728円
財源（一般財源）	149,022円	917,728円
（その他）	533,800円	1,630,000円
執行率	63.4%	92.8%
事業実績	通園児童 8人	年間延べ利用者 保護者1,231人、児童1,480人 相談件数36件 ちびっこひろば支援 篠島 6回 日間賀島 3回

評価 (CHECK)

事業指標	臨床心理士による療育相談	子育て支援センターだより「おひさま」の発行
目標値	3回/年	12回/年
実績値	3回/年	12回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	療育相談により、通園する親子や対応する保育士が療育の知識を習得できました。	子どもの数が減ってきている中でも、利用者は増えているため、繰り返し利用していただいていると考えています。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	親の理解や施設の周知不足。	延べ人数は増加しているが、新たに子育て支援センターへ来る親子が減少しています。
改善・対応策	健診やその後のフォロー、いちごの会による親子への働きかけを強化します。	支援センターだより等での周知、イベントの開催などを行い、参加者の増加に努めます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

放課後児童クラブの充実を図ります

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目

3 款 2 項 2 目 3 事業 放課後児童健全育成事業費

予算額 10,499千円 財源内訳 国庫支出金 1,955千円 県支出金 1,955千円 町債 0千円 その他 4,441千円 一般財源 2,148千円

決算額 8,399千円 財源内訳 国庫支出金 1,319千円 県支出金 1,319千円 町債 0千円 その他 3,840千円 一般財源 1,921千円

計画 (PLAN)

主な事業	放課後児童健全育成事業		
事業内容	児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。		
基本施策① ※①	1-1	地域で大切にしている子育て環境	
基本施策② ※①	1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	放課後児童健全育成事業	
予算額	10,552,000円	
決算額	8,398,931円	
財源 (一般財源)	1,920,931円	
(その他)	6,478,000円	
執行率	79.6%	
事業実績	うみっこ放課後児童クラブ利用者 年間平均18.7人 (定員20人) 豊浜放課後児童クラブ利用者 年間平均13.6人 (定員25人)	

評価 (CHECK)

事業指標	放課後児童クラブの申込みに対する充足率		
目標値	100%		
実績値	100%		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	児童の健全育成のため、適正な運営ができました。うみっこ放課後児童クラブの利用者が増えているため、定員等の検討が必要。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1 2 3 4 ⑤	高い

改善 (ACTION)

課題	入所希望者の増加、特に夏休みのニーズが多いので、定員の増加、支援員の追加が必要。	
改善・対応策	両クラブとも小学校の教室を借用しているため、小学校との協議を行います。支援員等の追加募集を行います。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 ファミリーサポートセンターを立上げ、会員の登録、マッチングを図ります

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目 3 款 2 項 2 目 4 事業 ファミリー・サポート・センター事業費

予算額 944千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 944千円

決算額 97千円 財源内訳 国庫支出金 32千円 県支出金 32千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 33千円

計画 (PLAN)

主な事業	(新規) ファミリー・サポート・センター事業費	
事業内容	子育ての援助を受けたい人で行いたい人をマッチングするファミリー・サポート・センターを立上げ、会員の登録、マッチング、援助会員への研修を実施します。	
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	(新規) ファミリー・サポート・センター事業費	
予算額		944,000円
決算額		96,820円
財源 (一般財源)		32,820円
(その他)		64,000円
執行率		10.3%
事業実績	会員登録数 依頼会員 15人、援助会員 11人、両方会員 5人 計31人	

評価 (CHECK)

事業指標	ファミリーサポートセンターの開設	
目標値	会員30名の登録	
実績値	会員登録数 31人	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	登録会員数が31人で、目標数を到達できた。今後も周知をして登録につなげていきます。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	#N/A
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	#N/A

改善 (ACTION)

課題	会員の登録数が少なく、ファミリー・サポート・センターの認知度が低いです。	
改善・対応策	子育て支援センターや親子ふれあいひろば、民生委員協議会などで周知に努めます。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 保育環境の整備・改善を図るため、保育所の改修工事等を行います

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目 3 款 2 項 3 目 1 事業 保育所環境整備費

予算額 7,402千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 4,700千円 その他 0千円 一般財源 2,702千円

決算額 7,141千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 4,600千円 その他 0千円 一般財源 2,541千円

計画 (PLAN)

主な事業	保育所環境整備事業		
事業内容	保育環境の整備・改善を図るため、内海保育所の屋上防水修繕工事、かるも保育所のエアコン取替え、日間賀保育所の非常口扉・床の取替え修繕工事等を行う。		
基本施策① ※①	1-1	地域で大切にしている子育て環境	
基本施策② ※①			
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	保育所環境整備事業	
予算額	7,402,000円	
決算額	7,141,112円	
財源 (一般財源)	2,541,112円	
(その他)	4,600,000円	
執行率	96.5%	
事業実績	内海保育所 屋上防水改修工事、給湯器取替、戸襖クロス張替 かるも保育所 2階保育室空調設備取替 大井保育所 乳児室床改修、マンホール取替 日間賀保育所 土間階段修繕、出入口床修繕	

評価 (CHECK)

事業指標	保育環境の整備		
目標値	4 保育所での修繕等		
実績値	4 保育所での修繕		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	すべての保育所で緊急性の高いものから修繕工事を行うことができました。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化により、対応箇所が増加。	
改善・対応策	緊急性、危険度の高いものから、順次対応をしていきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 児童遊園の適正な管理と利用の促進を図ります

担当課 健康子育て室

児童係 内線540・541

予算科目 3 款 2 項 3 目 2 事業 児童遊園等整備事業費

予算額 841千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 841千円

決算額 477千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 477千円

計画 (PLAN)

主な事業	児童遊園等整備事業	
事業内容	児童遊園の適正な管理と利用の促進を図るため、遊具の補修費を補助するとともに、児童遊園（9か所）、公立保育所（4か所）及び旧中洲保育所の遊具の定期点検を行います。	
基本施策① ※①	1-1	地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	児童遊園等整備事業	
予算額	841,000円	
決算額	476,880円	
財源（一般財源）	476,880円	
（その他）	0円	
執行率	56.7%	
事業実績	児童遊園、公立保育所、旧中洲保育所の遊具の点検を実施。 5つの児童遊園（富士ヶ峰、小佐、入見、東部、山田）の遊具の修繕に対し補助金を交付。	

評価 (CHECK)

事業指標	遊具の点検施設数	
目標値	児童遊園9か所 保育所等5か所	
実績値	児童遊園9か所 保育所等5か所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	遊具の点検により、安全性が確認できました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	遊具の老朽化が進み、修繕が必要な所が多くなっています。区で維持をするのも大変であり、撤去したいという声も聞きました。	
改善・対応策	保育所の遊具については、R4.5年度で修繕を実施する予定。児童遊園については、区で維持をしていくために撤去費についても補助をしていくのか検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

保健衛生に係る献血推進事業、けんこう南知多プラン推進事業等を実施します

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目 4 款 1 項 1 目 1 事業 保健衛生一般管理費

予算額 1,497千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 70千円 町債 0千円 その他 19千円 一般財源 1,408千円

決算額 1,363千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 39千円 町債 0千円 その他 20千円 一般財源 1,304千円

計画 (PLAN)

主な事業	献血推進事業	けんこう南知多プラン推進事業
事業内容	献血思想の普及を図り、事業所等の協力を得て献血を実施します。	けんこう南知多プランの推進啓発活動を実施します。
基本施策① ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策② ※①		1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策③ ※①		1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	献血推進事業	けんこう南知多プラン推進事業
予算額	20,000円	58,000円
決算額	19,846円	53,106円
財源 (一般財源)	19,846円	53,106円
(その他)	0円	0円
執行率	99.2%	91.6%
事業実績	啓発実施 案内チラシ全戸配布 (3回) 等 実施回数 5回 献血者数 212人	「食生活」へ取り組み (株式会社ショクブンと連携) 町の特産物キャベツを使用した「とん平焼き」のレシピを考案 ワーキンググループ推進会議を開催 広報における計画推進活動 3回

評価 (CHECK)

事業指標	献血事業の啓発	健康増進に関する広報などによる普及啓発
目標値	2回以上/年	2回以上/年
実績値	3回 (チラシ全戸配布)	3回
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	コロナ禍において社会全体で血液が不足している中で、関係団体と調整を行い、開催回数を増やすことができ、前年度の献血者数の実績を上回ることができました。	推進員の所属構成を見直し、住民の意見を的確に取り入れる体制が構築できた。また、官民連携により町民に有用な情報を提供することができたことについて、推進員からも好評が得られました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	若年層に対する献血思想の普及啓発。	次期 (第3期) 計画策定に向けた適切な現計画評価方法の検討。
改善・対応策	コロナ禍により、近年休止中である県内内海高校を会場とした献血が実施できるよう連絡調整を行います。	アンケート調査の回答方法にWEBを導入することで、回収率を向上させ、現計画の推進状況を正確に把握します。
推進方針 ※⑤	B	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

篠島、日間賀島における安定的、継続的な医療を確保するため、診療所の管理運営費の補助及び維持管理を行います

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目

4 款 1 項 1 目 2 事業 離島診療所運営費

予算額 8,494千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 8,494千円

決算額 8,451千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 8,451千円

計画 (PLAN)

主な事業	離島診療所管理運営事業	
事業内容	篠島、日間賀島における安定的、継続的な医療を確保するため、診療所の管理運営費の補助及び維持管理を行います。	
基本施策① ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策② ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会
基本施策③ ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	離島診療所管理運営事業	
予算額	8,494,000円	
決算額	8,450,975円	
財源 (一般財源)	8,450,975円	
(その他)	0円	
執行率	99.5%	
事業実績	離島診療所管理運営費補助 篠島診療所空調機及び浄化槽修繕 日間賀島診療所網戸張替修繕	

評価 (CHECK)

事業指標	離島診療所の運営費補助	
目標値	2 診療所	
実績値	2 診療所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	運営費の補助を実施し、離島における医療を確保しました。また、老朽化している篠島診療所のエアコン等の修繕を行いました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	マイナンバーカードの健康保険証利用への対応。	
改善・対応策	島民の要望に応え、両島診療所でマイナンバーカードを健康保険証として利用できる環境を整えます。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 地域の保健医療の充実と救急医療体制の確保を図ります

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目 4 款 1 項 1 目 3 事業 地域保健医療事業費

予算額	28,097千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	28,097千円
決算額	28,095千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	28,095千円

計画 (PLAN)

主な事業	知多厚生病院運営費補助金	在宅当番医制業務委託
事業内容	救急告示病院として救急医療の確保と地域医療の充実を図るため、南知多町・美浜町の両町で補助をします。	休日（日曜、祝日及び12/31～1/3）における地域住民の救急医療確保を図るため、南知多町・美浜町の医師会の協力を得て、在宅当番医による休日診療を実施します。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	知多厚生病院運営費補助金	在宅当番医制業務委託
予算額	24,935,000円	2,219,000円
決算額	24,935,000円	2,219,000円
財源（一般財源）	24,935,000円	2,219,000円
（その他）	0円	0円
執行率	100.0%	100.0%
事業実績	知多厚生病院管理運営費補助金	在宅当番医制業務委託 診療日数 31日 受診者数 47人

評価 (CHECK)

事業指標	知多厚生病院運営費補助金の支出	休日急病当番医事業の広報掲載
目標値	1回/年	12回/年
実績値	1回/年	12回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	コロナ禍においても公的医療機関として必要な医療提供体制が維持されました。	コロナ禍においても地元医師会による休日当番制（一次救急）が維持されました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	新型コロナウイルス感染症終息後に向けた救急連携体制の再整備。	新型コロナワクチン接種の個別接種移行による個別医療機関の負担増。
改善・対応策	コロナ禍において規模縮小をしていた知多厚生病院主催の地域災害拠点病院災害連携訓練に参加します。	各医療機関の負担が増大していく中でも、休日急病当番事業を始めとした通常の地域医療提供体制が維持できるように地元医師会と協議を重ねていきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目 4 款 1 項 2 目 1 事業 予防接種事業費

予算額	45,416千円	財源内訳	国庫支出金	995千円	県支出金	8千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	44,413千円
決算額	39,976千円	財源内訳	国庫支出金	974千円	県支出金	5,039千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	33,963千円

計画 (PLAN)

主な事業	予防接種事業		
事業内容	地元医師会等の協力により、予防接種法及び感染症予防法に基づく予防接種を乳幼児、小中高年生、高齢者等に実施し、感染症の発生及びまん延の予防に努めます。受験生等支援のため、中学3年・高校3年年齢相当者インフルエンザ予防接種(任意)を継続します。子宮頸がん予防ワクチン接種(定期)の積極的勧奨が再開されます。緊急風しん抗体検査・風しん5期予防接種(定期)は3年間延長されます。		
基本施策① ※①	1-1	地域で大切にしている子育て環境	
基本施策② ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会	
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	予防接種事業	
予算額	45,416,000円	
決算額	39,976,143円	
財源(一般財源)	33,963,443円	
(その他)	6,012,700円	
執行率	88.0%	
事業実績	予防接種事業 麻しん風しん 1期 122.7% 日本脳炎 1期 137.1%・2期 117.0% ロタウイルス 109.8% 中3高3年齢相当インフルエンザ* 40.0% 風しん追加的対策 抗体検査42人・予防接種7人	

評価 (CHECK)

事業指標	定期予防接種(A類)の接種率(延べ)		
目標値	90%		
実績値	97.1%		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	コロナ禍における受診控えを危惧していたが、周知に努めた成果として目標を達成できました。また、子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種(新規)についても周知・勧奨の成果として述べ88人の方に接種していただきました。		
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い

改善 (ACTION)

課題	新たに承認された子宮頸がん9価ワクチンについての周知。	
改善・対応策	9価ワクチン(シルガード9)について広報、HP及び個別通知による周知・勧奨を実施します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低(効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 健康教育・健康相談・訪問指導等を実施します

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目 4 款 1 項 2 目 2 事業 保健事業費

予算額	123千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	38千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	85千円
決算額	18千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	5千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	13千円

計画 (PLAN)

主な事業	健康教育・健康相談の実施					
事業内容	健康に関する講話を実施し、健康に関する正しい知識の普及と啓発に努めます。					
基本施策① ※①	1-1	地域で大切にしている子育て環境				
基本施策② ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり				
基本施策③ ※①	1-5	安心して住み続けられる長寿社会				
重点政策 ※②	①	2	3	1	2	3

実施 (DO)

主な事業	健康教育・健康相談の実施	
予算額	123,000円	
決算額	17,575円	
財源 (一般財源)	12,575円	
(その他)	5,000円	
執行率	14.3%	
事業実績	健康教育の開催 乳がん予防 5回 201人 ゲートキーパー養成講座 2回 49人 小中学校 1回 18人 子育て関係 11回 78人 介護予防 4回 41人	

評価 (CHECK)

事業指標	健康増進についての講座開催					
目標値	1回/年					
実績値	1回/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	民生委員全員協議会の場で健康保持増進のための講座を開催することができました。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	③	4	5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	③	4	5 高い

改善 (ACTION)

課題	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の開始に向けた連携体制の整備。	
改善・対応策	介護予防の担当部署と連携し、本町の高齢者が抱える健康課題の重点項目である高血圧についての健康教育を実施します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

生活習慣病の予防や早期発見、健康づくりへの意識高揚を図るための健診事業を実施します

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目

4 款 1 項 2 目 3 事業 健康診査事業費

予算額	12,405千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	336千円	町債	0千円	その他	1,381千円	一般財源	10,688千円
決算額	11,262千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	503千円	町債	0千円	その他	1,194千円	一般財源	9,565千円

計画 (PLAN)

主な事業	がん等検診委託	歯周病検診
事業内容	がん等検診を実施し、検診の結果必要者へは医療機関への受診勧奨を実施します。	う蝕や歯周病の早期発見と正しい知識の普及、意識の向上とともに歯の喪失予防のため、歯周病検診を実施します。
基本施策① ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策② ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	がん等検診委託	歯周病検診
予算額	9,924,000円	456,000円
決算額	8,995,918円	456,000円
財源 (一般財源)	8,012,418円	456,000円
(その他)	983,500円	0円
執行率	90.6%	100.0%
事業実績	胃がん検診 207人 子宮頸がん検診 412人 クーポン 5人 乳がん検診 434人 クーポン 18人 大腸がん検診 591人 クーポン 17人 前立腺がん検診 83人 肺がん検診 2,070人 ピロリ菌検査 113人	歯周病検診 114人

評価 (CHECK)

事業指標	集団がん検診を実施	対象年齢の方への通知
目標値	5日/年	100%
実績値	5日/年	100%
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	悪天候により日程の振替がありました。予定していた集団検診の日程を実施しました。また、個別検診における胸部X線撮影機関を1機関を増やすことができました。	対象年齢の方全員へ通知しました。また、町広報へコロナ禍におけるマスク生活による虫歯や歯周病の増加のリスクについて掲載し、注意を呼びかけました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	がん検診の受診機会の拡大。	歯周病検診の受診意識の向上。
改善・対応策	受診者数増加を目指し、令和6年度以降、個別検診の実施期間が拡大できるよう個別医療機関と折衝していきます。	検診対象者の大部分を占める多忙な働き手世代の受診意識を向上させるため、町広報などにより予防の重要性や必要性を周知していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 子どもを安心して生み育てることができる環境づくりに努めます

担当課 健康子育て室
健康推進係 内線511・512

予算科目 4 款 1 項 4 目 1 事業 母子保健事業費

予算額	13,096千円	財源内訳	国庫支出金	1,595千円	県支出金	77千円	町債	0千円	その他	1千円	一般財源	11,423千円
決算額	12,150千円	財源内訳	国庫支出金	1,471千円	県支出金	2千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	10,677千円

計画 (PLAN)

主な事業	母子保健事業費		
事業内容	子どもが健やかに成長できるように、妊婦、子ども及びその保護者に対して各種教室・健診・相談業務を実施します。 ・母子健康手帳の交付 ・妊産婦健康診査等受診券の交付 ・健康診査及び育児相談・訪問 ・3歳児健診用屈折検査機器購入(新規)		
基本施策① ※①	1-1	地域で大切に育てる子育て環境	
基本施策② ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	母子保健事業費	
予算額	13,096,000円	
決算額	12,150,154円	
財源(一般財源)	10,677,215円	
(その他)	1,472,939円	
執行率	92.8%	
事業実績	母子健康手帳の交付件数 50件 妊産婦健康診査等の受診 妊婦 延べ535人 産婦 (1回目)39人 (2回目)40人 妊婦歯科健康診査の受診 10人 乳児健康診査(1回目)49人(2回目)37人 健康診査及び育児相談、訪問の実施 乳幼児歯科事業の実施	

評価 (CHECK)

事業指標	母子手帳・受診券の交付時に全数面接を実施		
目標値	100%		
実績値	100%		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	全数面接を達成しました。また、3歳児健診における視覚検査において、屈折検査機器を導入し、乳幼児期における親の不安解消に寄与しました。		
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い	1 2 3 ④ 5	高い

改善 (ACTION)

課題	対面以外の方法で気軽に相談できる環境が不足しています。	
改善・対応策	多忙な働く世代等が子育てに関する悩みをスマートフォン等を使って、気軽に相談できる環境を整備するため、すこやかオンライン相談事業を導入します。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討